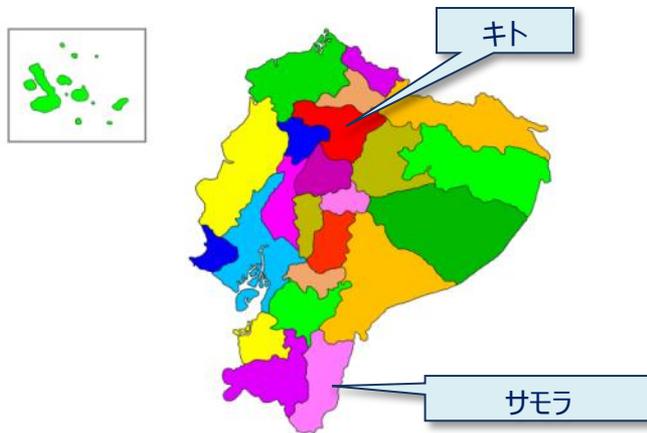


## 「ナンビ八歩道吊橋建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ナンビ八歩道吊橋建設計画」のための、当館とサモラ市による贈与契約署名式が行なわれました。

サモラ・チンチペ県サモラ市クンバラッサ自治区ナンビ八・バホ地区を流れるナンビ八川は、サモラ市中心部より東方約16km地点に位置し、クンバラッサ自治区中心部及びサモラ市中心部とナビンサ地区並びに更に東方面に所在する4地区を結ぶ交通の要所である。当サイトには、4年前に地域住民の労働奉仕によって、丸太を並べて設置された既存歩道橋があるが、木の枝と竹が組まれただけの手すりに加え、橋板となる丸太は湿度の高い当地域では滑りやすくなりとても危険である。車両や動物の交通に関しては、乾季の水位の低い時は既存歩道橋より川上約100mの川の中を通れるが、雨季は通行不可能となるため、農作物などの出荷は既存歩道橋を利用して行っている。他方、昨年度の雨季には親子の落下による死亡事故も発生していることから、地域住民が安全に通行できる技術調査に基づいた新規歩道吊橋の設置が求められている。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額: 9,912,540円  
贈与契約締結日: 2016年2月17日

### 計画実施前



### 署名式

